

Linux

ファイルとディレクトリの操作

10 時間目

ファイルとディレクトリの操作①

解説

ファイルとディレクトリを操作してみましょう。まずは、ディレクトリ「work」をディレクトリ「tmp」の配下に作成しましょう。
(パス : /tmp/work) 以下のコマンドを順番ずつ実行して下さい。

「work」というディレクトリをtmpディレクトリの中に作る手順

※「」は半角スペースです。

順番	入力操作	意味	実行結果
1	cd <code> </code> ~	ホームディレクトリに移動します。 ※rootユーザは/rootがホームディレクトリ。	プロンプトの表示が「~」になる
2	pwd	カレントディレクトリが「/root」であることを確認します。	/root
3	cd <code> </code> /tmp	ディレクトリ「tmp」に移動します。 (絶対パス)	プロンプトの表示が 「tmp」になる
4	pwd	ディレクトリ「tmp」移動できたことを確認します。	/tmp

ファイルとディレクトリの操作②

解説

/tmpはファイルやフォルダの一時的な置き場所としてよく使われます。

※「」は半角スペースです。

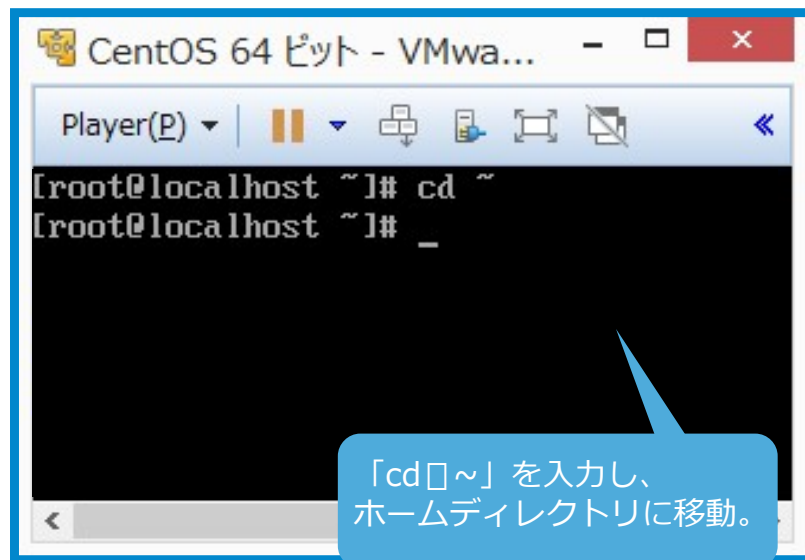
順番	入力操作	意味	実行結果
5	mkdir <code> </code>work	ディレクトリ「work」を作ります。	特に表示なし
6	ls	ディレクトリ「work」が存在することを確認します。	/tmp内が表示される
7	cd <code> </code>./work	ディレクトリ「work」に移動します。（相対パス）	cd <code> </code> /tmp
8	pwd	ディレクトリ「work」移動できたことを確認します。	/tmp/work
9	ls	ディレクトリ「work」の中身が空であることを確認します。	特に表示なし

ファイルとディレクトリの操作③

解説

入力手順に沿ってコマンドを打ってみましょう。

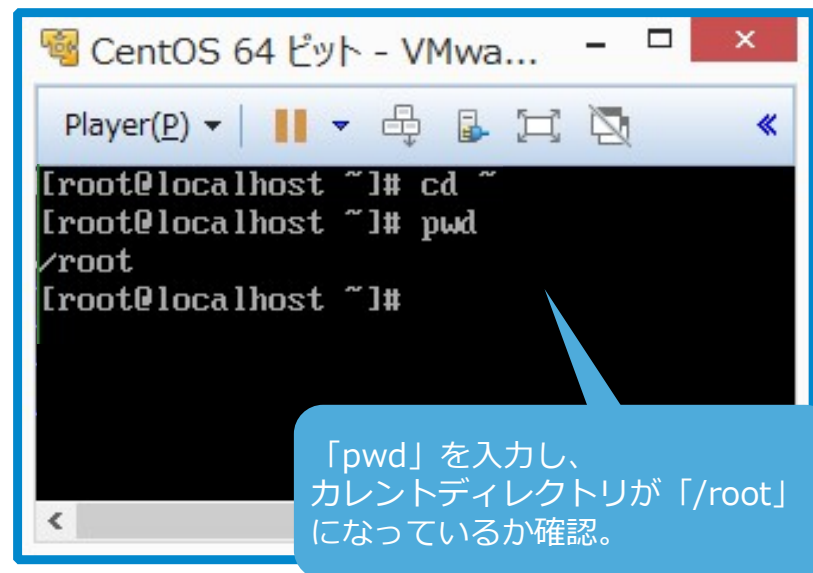
手順①



```
CentOS 64 ビット - VMwa...  
Player(P) | [Icons]  
[root@localhost ~]# cd ~  
[root@localhost ~]# _
```

「cd ~」を入力し、ホームディレクトリに移動。

手順②



```
CentOS 64 ビット - VMwa...  
Player(P) | [Icons]  
[root@localhost ~]# cd ~  
[root@localhost ~]# pwd  
/root  
[root@localhost ~]#
```

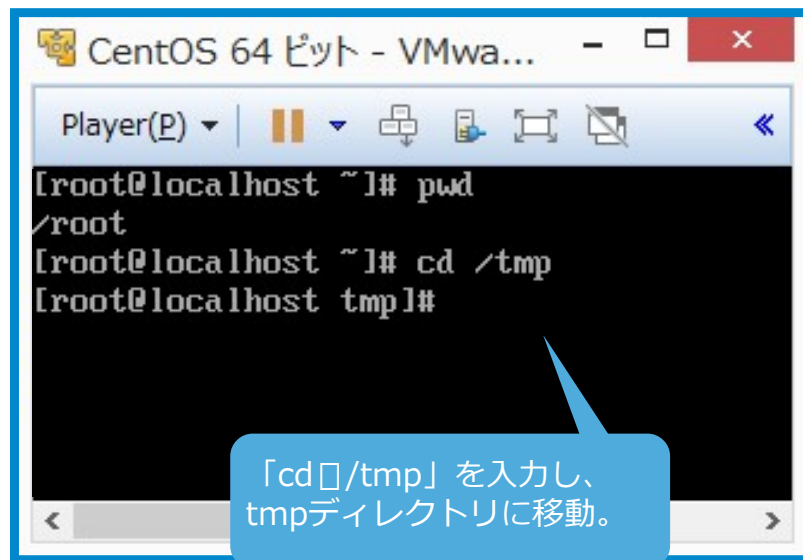
「pwd」を入力し、カレントディレクトリが「/root」になっているか確認。

ファイルとディレクトリの操作④

解説

入力手順に沿ってコマンドを打ってみましょう。

手順③

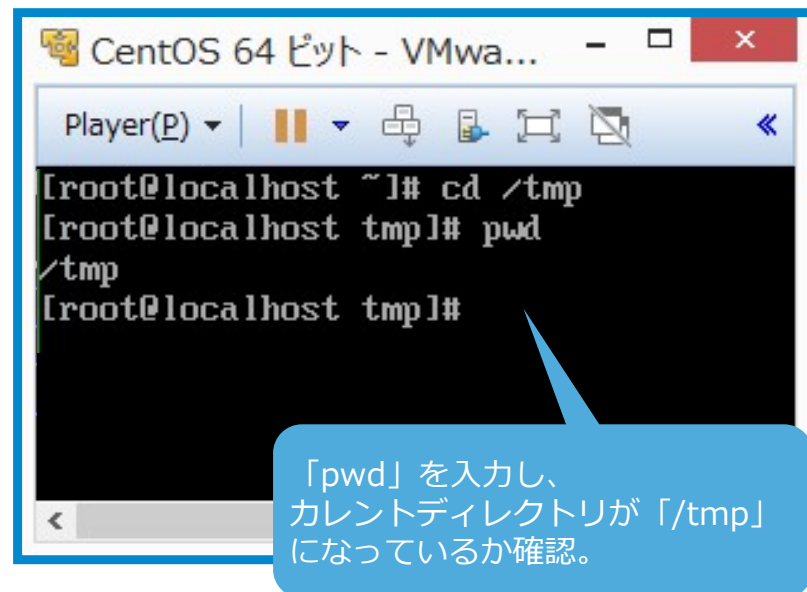


A terminal window titled "CentOS 64 ビット - VMwa..." with a toolbar. The terminal shows the following commands and output:

```
[root@localhost ~]# pwd
/root
[root@localhost ~]# cd /tmp
[root@localhost tmp]#
```

A blue callout bubble points to the command line, containing the text: 「cd /tmp」を入力し、tmpディレクトリに移動。

手順④



A terminal window titled "CentOS 64 ビット - VMwa..." with a toolbar. The terminal shows the following commands and output:

```
[root@localhost ~]# cd /tmp
[root@localhost tmp]# pwd
/tmp
[root@localhost tmp]#
```

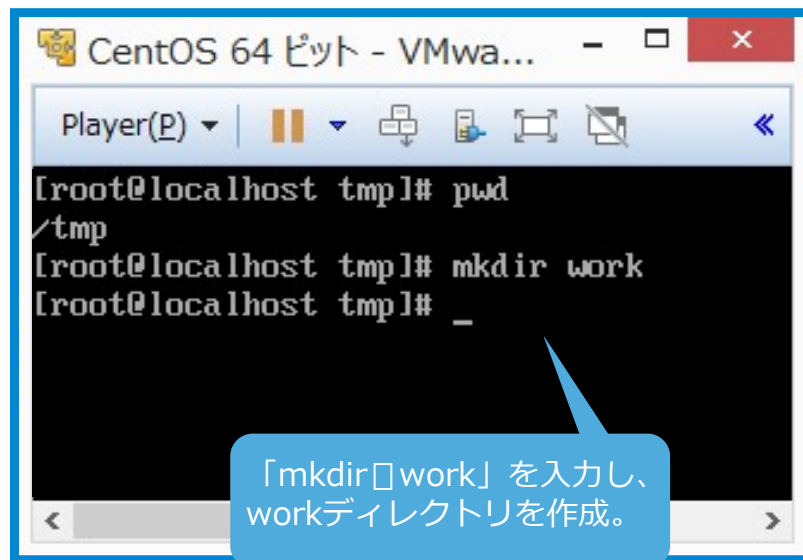
A blue callout bubble points to the output of the 'pwd' command, containing the text: 「pwd」を入力し、カレントディレクトリが「/tmp」になっているか確認。

ファイルとディレクトリの操作⑤

解説

入力手順に沿ってコマンドを打ってみましょう。

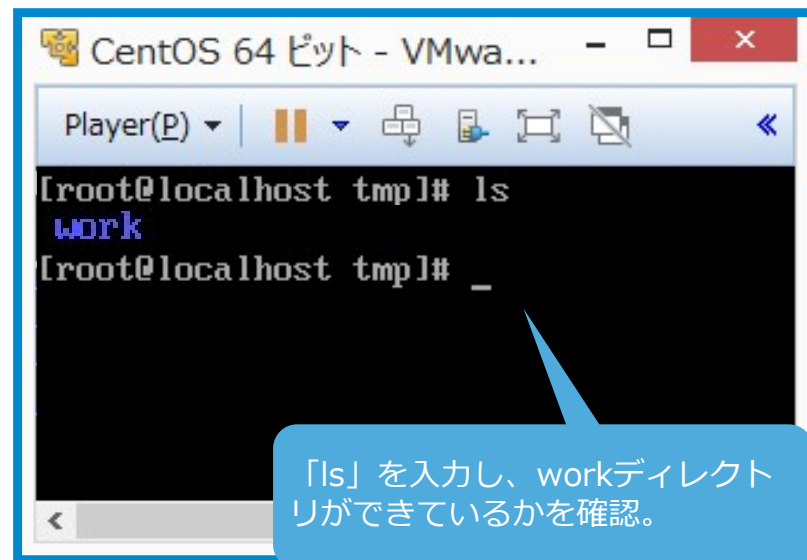
手順⑤



```
CentOS 64 ビット - VMwa...  
Player(P) | [Icons]  
[root@localhost tmp]# pwd  
/tmp  
[root@localhost tmp]# mkdir work  
[root@localhost tmp]# _
```

「mkdir work」を入力し、workディレクトリを作成。

手順⑥



```
CentOS 64 ビット - VMwa...  
Player(P) | [Icons]  
[root@localhost tmp]# ls  
work  
[root@localhost tmp]# _
```

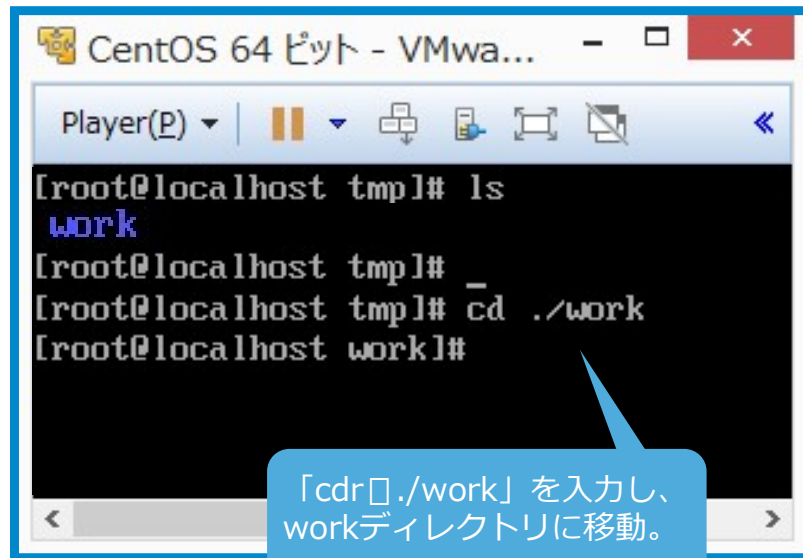
「ls」を入力し、workディレクトリができているかを確認。

ファイルとディレクトリの操作⑥

解説

入力手順に沿ってコマンドを打ってみましょう。

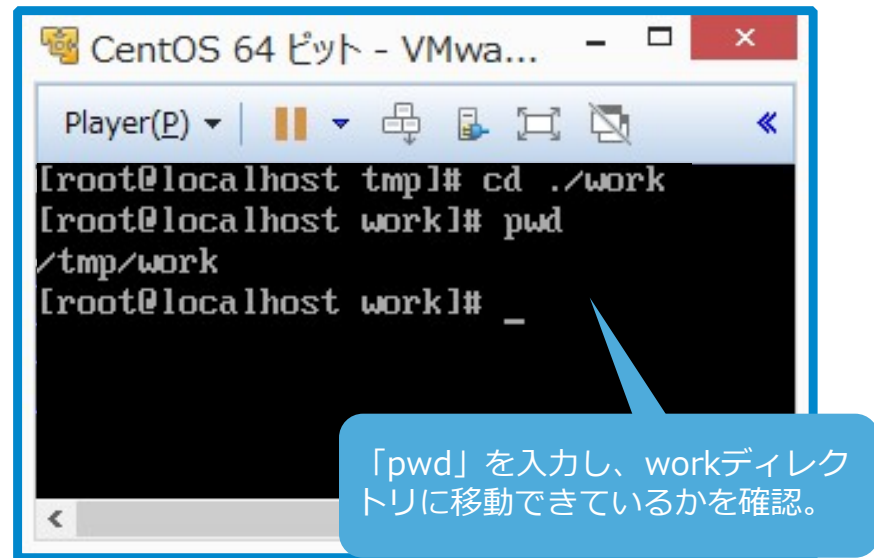
手順⑦



```
CentOS 64 ビット - VMwa...  
Player(P) | [Icons]  
[root@localhost tmp]# ls  
work  
[root@localhost tmp]# _  
[root@localhost tmp]# cd ./work  
[root@localhost work]#
```

「cd ./work」を入力し、workディレクトリに移動。

手順⑧



```
CentOS 64 ビット - VMwa...  
Player(P) | [Icons]  
[root@localhost tmp]# cd ./work  
[root@localhost work]# pwd  
/tmp/work  
[root@localhost work]# _
```

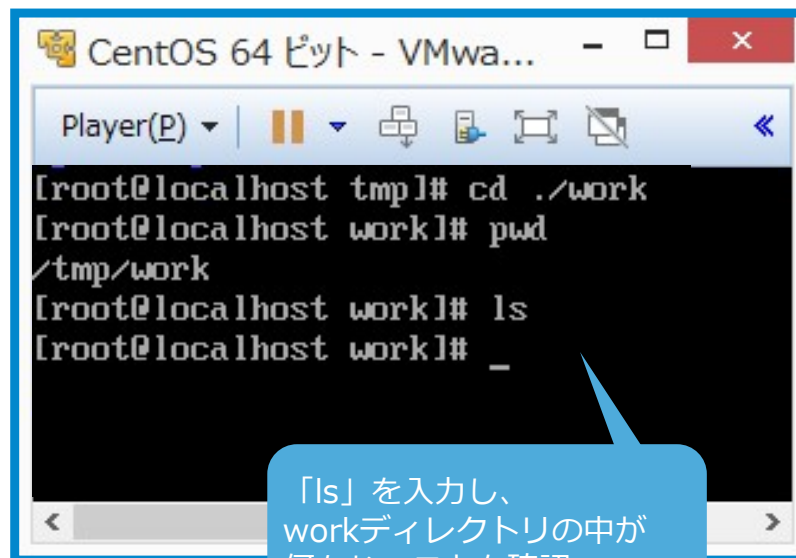
「pwd」を入力し、workディレクトリに移動できているかを確認。

ファイルとディレクトリの操作⑦

解説

ここまでがディレクトリの作成手順になります。
このディレクトリの中にその他ディレクトリやファイルなどを作成していくこともできます。

手順⑨

A screenshot of a virtual machine window titled "CentOS 64 ビット - VMwa...". The window shows a terminal session with the following commands and output:

```
[root@localhost tmp]# cd ./work
[root@localhost work]# pwd
/tmp/work
[root@localhost work]# ls
[root@localhost work]# _
```

The terminal output shows the current directory is /tmp/work and the ls command has been executed, resulting in a blank line (indicated by an underscore in the prompt), confirming the directory is empty.

「ls」を入力し、
workディレクトリの中が
何もないことを確認。

ファイルのコピーと削除の操作①

解説

ファイルをコピーしたり削除する操作を行ってみましょう。まずは、準備としてディレクトリ「work」を/tmpの配下に作成します。
(パス : /tmp/work) 以下のコマンドを順番ずつ実行して下さい。

※「」は半角スペースです。

順番	入力操作	意味	実行結果
1	<code>cd /tmp/work</code>	「/tmp/work」ディレクトリに移動します	プロンプトの表示が「work」になる
2	<code>pwd</code>	カレントディレクトリが「/tmp/work」であることを確認します	/tmp/work
3	<code>cp /root/text_01.txt ./</code>	ディレクトリ「/root」にあるファイル「text_01.txt」をカレントディレクトリにコピーします	特に表示なし
4	<code>ls</code>	ファイル「text_01.txt」がカレントディレクトリにコピーできたことを確認します	text_01.txt
5	<code>cp /root/text_01.txt ./text_cp_01.txt</code>	ディレクトリ「/root」にあるファイル「text_01.txt」をカレントディレクトリにファイル名「text_cp_01.txt」としてコピーします	特に表示なし
6	<code>ls</code>	ファイル「text_01.txt」がカレントディレクトリにコピーできたことを確認します	text_01.txt text_cp_01.txt

ファイルのコピーと削除の操作②

解説

ファイルをコピーしたり削除する操作を行ってみましょう。まずは、準備としてディレクトリ「work」を/tmpの配下に作成します。
(パス: /tmp/work) 以下のコマンドを順番ずつ実行して下さい。

※「」は半角スペースです。

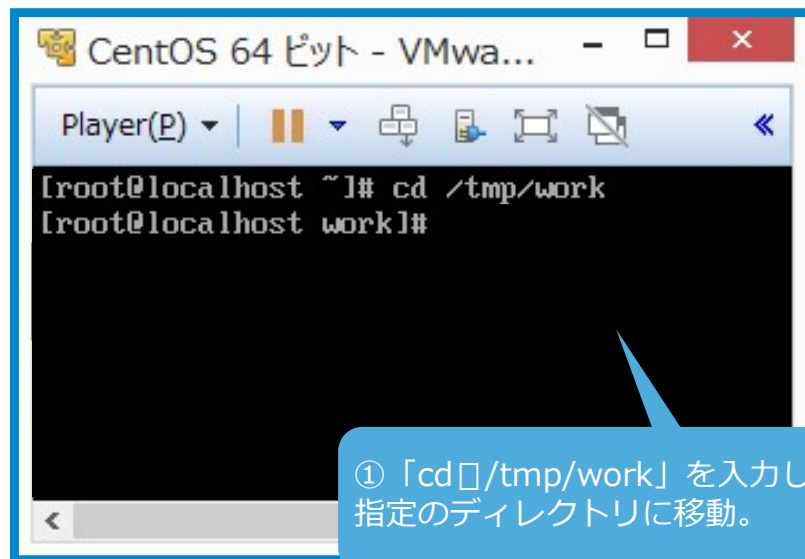
順番	入力操作	意味	実行結果
7	<code>rm ./text_01.txt</code>	カレントディレクトリのファイル「text_01.txt」を削除します。	rm: remove regular empty file 'text_01.txt'?
8	<code>y</code>	英語のメッセージでファイルを削除してよいかを問われるので、Yesの省略である「y」を入力してEnterキーを押します。 ※キャンセルしたい時は、Noの省略である「n」を入力して下さい。	特に表示なし
9	<code>ls</code>	カレントディレクトリの中身を確認してディレクトリ「work」の中からファイル「text_01.txt」が表示されていない（削除された）ことを確認します。	text_cp_01.txt
10	<code>rm -f ./text_cp_01.txt</code>	カレントディレクトリのファイル「text_cp_01.txt」を削除します。	特に表示なし ※英語の最終確認メッセージは 表示されずにファイルがすぐに 削除されます
11	<code>ls</code>	カレントディレクトリの中身を確認してディレクトリ「work」の中からファイル「text_cp_01.txt」が表示されていない（削除された）ことを確認します。 これでディレクトリ「work」は空の状態です。	特に表示なし

ファイルのコピーと削除の操作③

解説

入力手順に沿ってコマンドを打ってみましょう。

手順①

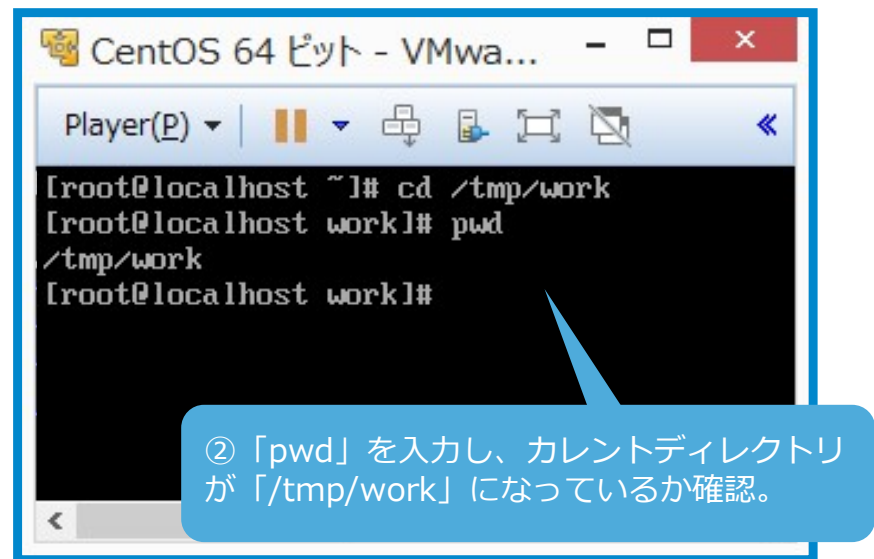


A terminal window titled "CentOS 64 ビット - VMwa..." with a toolbar. The command prompt shows the user has entered `cd /tmp/work` and the prompt has changed to `[root@localhost work]#`. A blue callout bubble points to the command.

```
[root@localhost ~]# cd /tmp/work
[root@localhost work]#
```

①「cd /tmp/work」を入力し、指定のディレクトリに移動。

手順②



A terminal window titled "CentOS 64 ビット - VMwa..." with a toolbar. The command prompt shows the user has entered `pwd` and the output is `/tmp/work`. The prompt has changed to `[root@localhost work]#`. A blue callout bubble points to the output.

```
[root@localhost ~]# cd /tmp/work
[root@localhost work]# pwd
/tmp/work
[root@localhost work]#
```

②「pwd」を入力し、カレントディレクトリが「/tmp/work」になっているか確認。

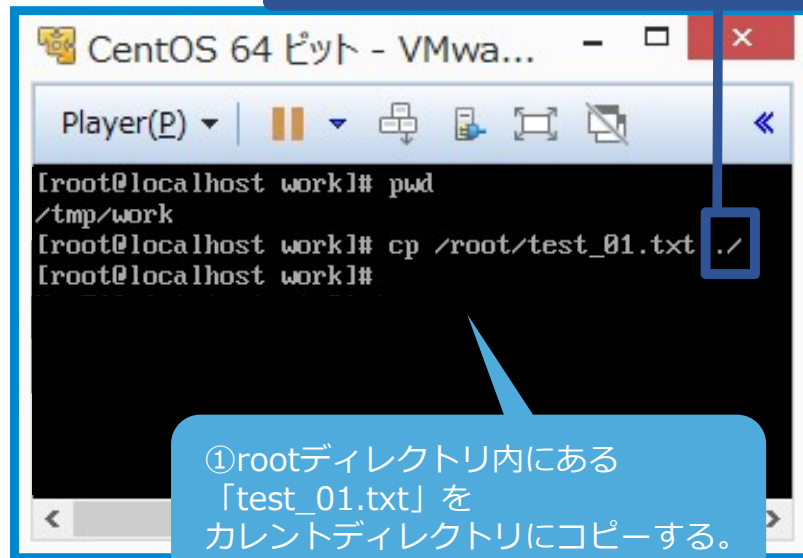
ファイルのコピーと削除の操作⑤

解説

入力手順に沿ってコマンドを打ってみましょう。

手順③

「./」はカレントディレクトリを指します。

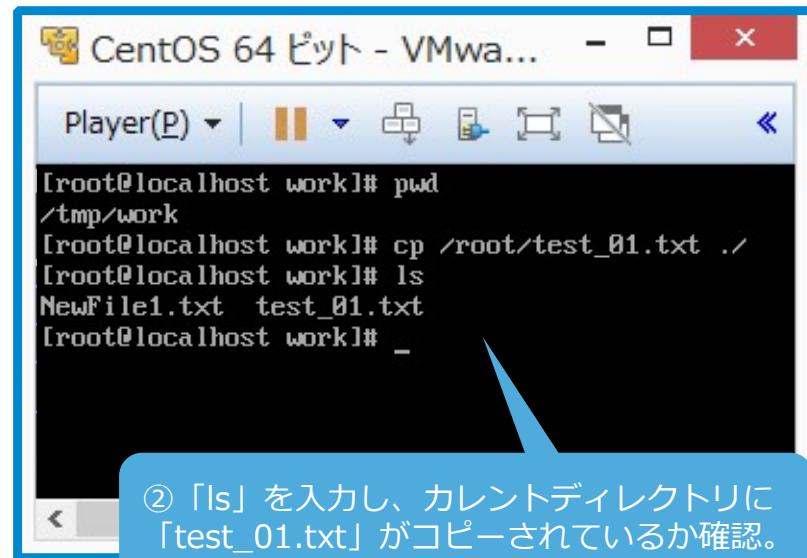


A terminal window titled "CentOS 64 ビット - VMwa..." showing the following commands and output:

```
[root@localhost work]# pwd
/tmp/work
[root@localhost work]# cp /root/test_01.txt ./
[root@localhost work]#
```

A blue box highlights the `./` argument in the `cp` command. A callout bubble points to it with the text: "①rootディレクトリ内にある「test_01.txt」をカレントディレクトリにコピーする。"

手順④



A terminal window titled "CentOS 64 ビット - VMwa..." showing the following commands and output:

```
[root@localhost work]# pwd
/tmp/work
[root@localhost work]# cp /root/test_01.txt ./
[root@localhost work]# ls
NewFile1.txt  test_01.txt
[root@localhost work]#
```

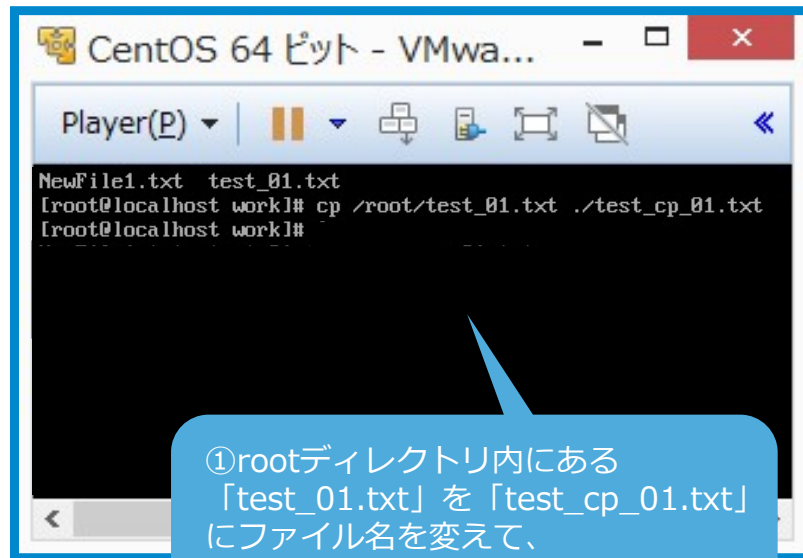
A callout bubble points to the `ls` command with the text: "②「ls」を入力し、カレントディレクトリに「test_01.txt」がコピーされているか確認。"

ファイルのコピーと削除の操作④

解説

入力手順に沿ってコマンドを打ってみましょう。

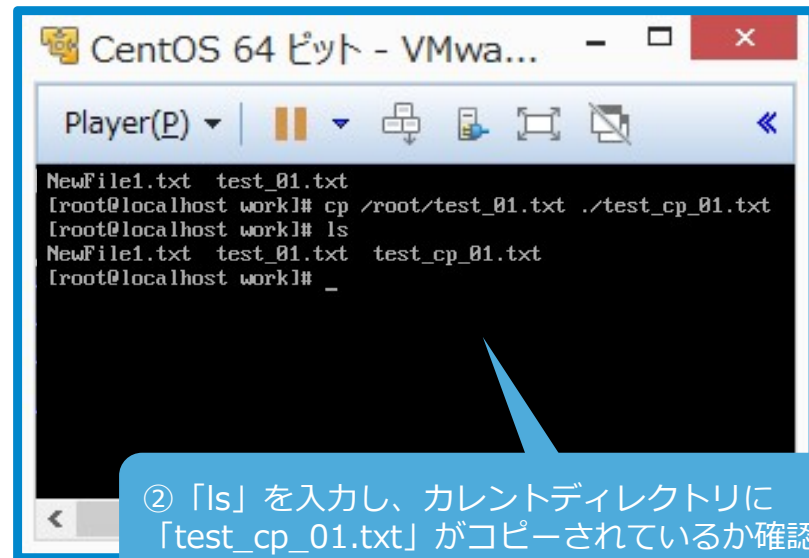
手順⑤



```
CentOS 64 ビット - VMwa...
Player(P) | [Icons]
NewFile1.txt test_01.txt
[root@localhost work]# cp /root/test_01.txt ./test_cp_01.txt
[root@localhost work]#
```

①rootディレクトリ内にある「test_01.txt」を「test_cp_01.txt」にファイル名を変えて、カレントディレクトリにコピーする。

手順⑥



```
CentOS 64 ビット - VMwa...
Player(P) | [Icons]
NewFile1.txt test_01.txt
[root@localhost work]# cp /root/test_01.txt ./test_cp_01.txt
[root@localhost work]# ls
NewFile1.txt test_01.txt test_cp_01.txt
[root@localhost work]#
```

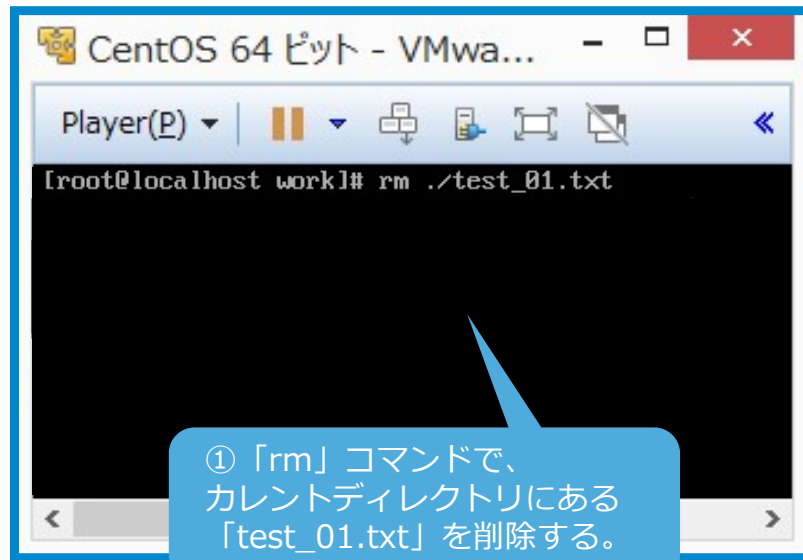
②「ls」を入力し、カレントディレクトリに「test_cp_01.txt」がコピーされているか確認。

ファイルのコピーと削除の操作⑤

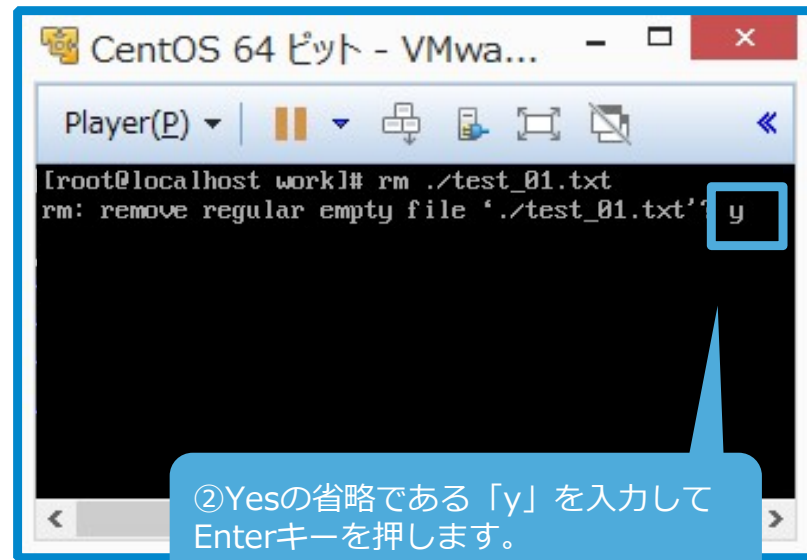
解説

入力手順に沿ってコマンドを打ってみましょう。

手順⑦



手順⑧

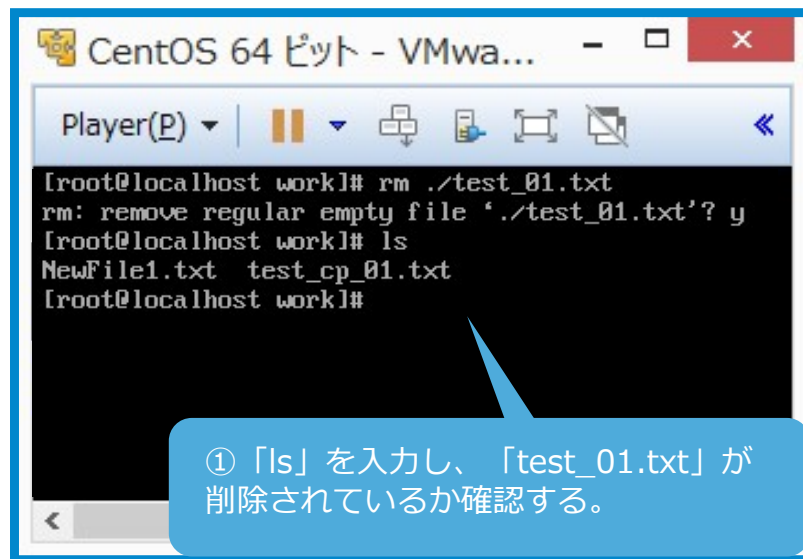


ファイルのコピーと削除の操作⑥

解説

入力手順に沿ってコマンドを打ってみましょう。

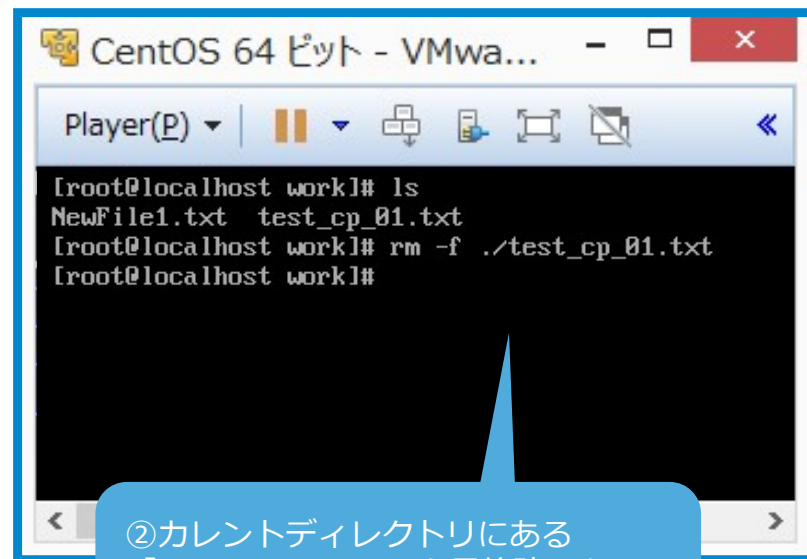
手順⑨



```
CentOS 64 ビット - VMwa...  
Player(P) | [Icons]  
[root@localhost work]# rm ./test_01.txt  
rm: remove regular empty file './test_01.txt'? y  
[root@localhost work]# ls  
NewFile1.txt  test_cp_01.txt  
[root@localhost work]#
```

①「ls」を入力し、「test_01.txt」が削除されているか確認する。

手順⑩



```
CentOS 64 ビット - VMwa...  
Player(P) | [Icons]  
[root@localhost work]# ls  
NewFile1.txt  test_cp_01.txt  
[root@localhost work]# rm -f ./test_cp_01.txt  
[root@localhost work]#
```

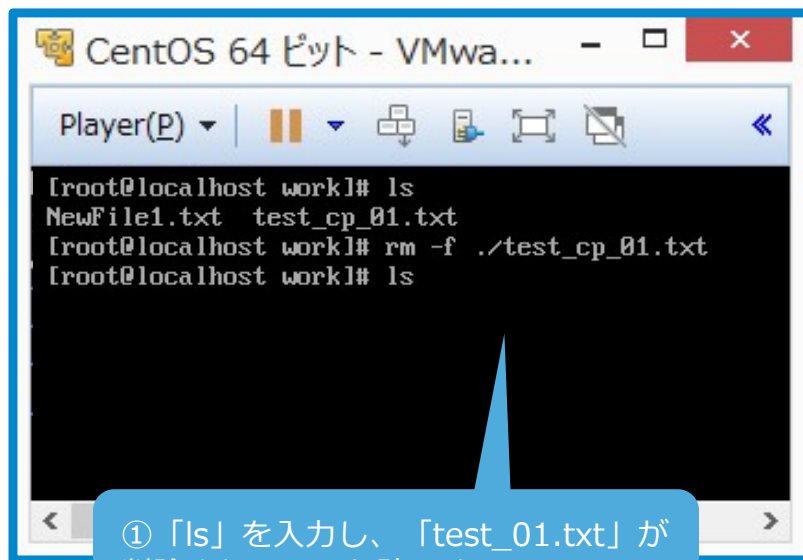
②カレントディレクトリにある「test_cp_01.txt」を最終確認をせずに削除する。

ファイルのコピーと削除の操作⑦

解説

入力手順に沿ってコマンドを打ってみましょう。

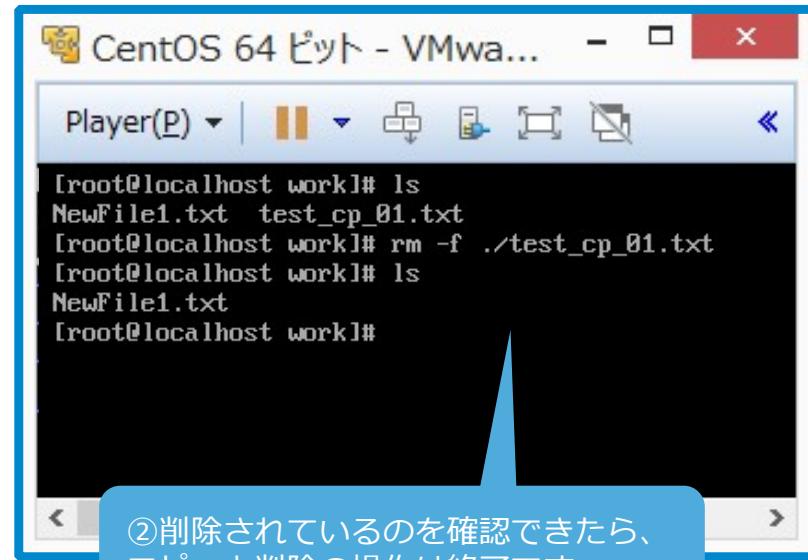
手順⑪



```
CentOS 64 ビット - VMwa...
Player(P) | [Icons]
[root@localhost work]# ls
NewFile1.txt  test_cp_01.txt
[root@localhost work]# rm -f ./test_cp_01.txt
[root@localhost work]# ls
```

① 「ls」を入力し、「test_01.txt」が削除されているか確認する。

手順⑫



```
CentOS 64 ビット - VMwa...
Player(P) | [Icons]
[root@localhost work]# ls
NewFile1.txt  test_cp_01.txt
[root@localhost work]# rm -f ./test_cp_01.txt
[root@localhost work]# ls
NewFile1.txt
[root@localhost work]#
```

② 削除されているのを確認できたら、コピーと削除の操作は終了です。